

研究課題名 2018-BC-01

「Vulnerable な高齢者(70 歳以上)乳癌治療の転帰と治療戦略」に関する情報公開

1. 研究の対象

2010 年 4 月～2017 年 4 月の期間に浸潤性乳癌と診断され vulnerable な高齢(70 歳以上)患者

2. 研究目的・方法

<研究の目的・意義> 近年の高齢者人口の増加に連動し高齢者乳癌も増加し続けている。高齢者は、全身状態が明らかに良好で非高齢者と同じ標準治療が可能な状態「fit」、明らかに虚弱で積極的な治療が不可な「frail」、その両者以外「vulnerable」の 3 つの患者集団に区分される。vulnerable な高齢者は fit や frail に近い状態もあるため患者集団は多様であり、合併症や認知症など高齢者特有の問題も軽視できず診療方針の選定に苦慮する例が多い。そこで、vulnerable な高齢(70 歳以上)乳癌患者の治療の中止や転帰を調査し今後の治療方針について検討するため調査を行う。

<研究方法> 2010 年 4 月～2017 年 4 月の期間に三河乳がんクリニックで浸潤性乳癌と診断され vulnerable な高齢(70 歳以上)患者さんを対象に、診療情報等について電子カルテを用いて過去の情報を調査します。研究のために検査を追加するなど、患者さんの負担になるようなことは行いません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 診療番号、生年月日、年齢、性別、イニシャル、病歴、治療歴、有害事象等の発生状況、臨床検査値(血液・生理検査等)、生活歴(飲酒、喫煙等)等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

連絡先担当者: 三河乳がんクリニック 佐々木俊則

住所: 愛知県安城市篠目町肥田 39-6

電話: 0566-77-5211

研究代表者: 三河乳がんクリニック 佐々木俊則

研究責任者: 三河乳がんクリニック 佐々木俊則